

😊 価値観は言葉以上に実行している人の姿によって伝えられる 😊

初めての間中間考査も終わり、結果が返ってきました。どんな姿で努力した人がどんな結果を出したのか。周囲の大切な友人たちの姿を見て、その人が大切にしているものは何なのかを考え、尊重しましょう。

もうすぐ総体、総文です。部活動の3年生の姿から、これまでの日々を想像し、力一杯応援しましょう。これまでの教えや伝統を受け継いでいくために、しっかりとその姿を目に焼き付けておきましょう。

**さてここで
文武両道の生活習慣を定着させるためこれまでの生活を見直そう!**

見直しポイント

1. 振り返りシートで中間考査結果を具体的に分析する

点数や順位ばかりでなく、できたところ、できなかったところをよく見て、なぜそうなったのかを分析しよう。例えば、

- ①学習時間は十分であったか。
- 課題（ワーク、プリント等）に時間をかけて取り組んだか？
 - 取りかかりが遅くはなかったか？
 - 教科のバランスは適切であったか？

②学習内容は適切であったか。

- 用語をきちんと理解したか？
- 「覚えなさい」と指示されたところを確実に覚えたか？

2. 家庭学習時間をしっかり確保する

大学入試は全国レベルの競争である。「部で疲れているから家庭学習ができない」という言い訳は通用しない。部が忙しくなる今だからこそ生活を見直し、学習時間をしっかり確保しよう。限られた時間で理解を深める最良の道は

【授業を大切にし、授業に集中する】ことである。授業を学習の中心に据えて、予習→授業→復習の黄金のサイクルを守ろう。

- 5点（起床、帰宅、夕食、学習開始、就寝）固定を守る。どんなに疲れていても、決めた時間に机に向かう。
- 課題は必ずやる。
- 英・国・数の予習を欠かさない。
- 土日に平日の不足を補う。

3. 4月、5月の遅れは今から挽回できる

中間考査の出来の悪さにショックを受けている人もいるはずだ。その人は、勉強の仕方がまだ身につけていないのである。今からでも進学校の生徒にふさわしい生活習慣を身につければ挽回できる。6月の面接で担任の先生とよく相談して生活習慣を立て直し、遅れを挽回しよう。

日	曜	日程	6月	
1	日			
2	月	B	教育実習（～13）	
3	火	B	総合	
4	水	B	いじめアンケート調査	
5	木	A	↑ 県高校総体・総文（特別時間割）	
6	金	A		
7	土			
8	日			
9	月	B	↑ 面接週間② 無遅刻週間	
10	火	B		総合
11	水	B		
12	木	B		
13	金	B	LH	
14	土		↓ 1年補習①、PTA親子奉仕活動	
15	日			
16	月	B	金曜日の授業（LH有）	LH
17	火	B		総合
18	水	B		
19	木	B		
20	金	B	自転車乗車マナー一斉指導 交通安全防犯教室（1年）	LH
21	土		↑ 北信越大会	
22	日			
23	月	B		
24	火	A	期末考査時間割発表（1週間前）	
25	水	A	↑ 考査前確認講座	
26	木	A		
27	金	A		
28	土		↓ 1年補習②	
29	日			
30	月	A		

土曜補習および7月以降の主な行事

6月14日（土）土曜補習① 到達度テスト 数学（ADクラスのみ）
6月28日（土）土曜補習② 到達度テスト 英語（ADクラスのみ）
7月1日（火）～4日（木）期末考査（国・社・数・理・英・保・家・情 合計12科目）
7月12日（土）進研総合学力模試（国・数・英）
8月8日（金）金沢大学訪問（全クラス）

